【叙勲】

祝　叙勲　令和６年　秋の叙勲受章

瑞宝単光章受章　謹んでお祝い申し上げます。

清水　操氏（59 回生　兵庫支部）元　市立川西病院主幹兼技師長

令和 6 年秋の叙勲にて瑞宝単光章受賞の栄を賜り

元公益社団法人兵庫県放射線技師会　会長

元川西市立総合医療センター　事務部長　清水　操（59 回生）

令和 6 年 11 月 3 日秋の叙勲に際し、兵庫県放射線技師会の推薦をいただき、瑞宝単光章の栄を賜ることができました。これもひとえに、これまでご指導、ご支援をいただきました多くの先輩方、職場の皆様、互いに刺激し合った 59 回生の仲間のおかげだと心から感謝をしております。

昭和 60 年 3 月に京都放射線技術専門学校を卒業。市立川西病院へ入職し、平成 22 年 3 月末まで技師として業務に精励しておりました。同年 4 月に事務部門（経営改革本部）への配置転換があり、以降現在に至るまで事務職に従事しています。

平成 15 年に兵庫県放射線技師会の理事に就任し、令和元年まで 16 年間役員を務めさせていただきました。平成 25 年から 6 年間会長を拝命し、その間、本学友会兵庫支部の 57 回生、58 回生の先輩方には温かくご指導、ご支援をいただき任期を全うすることができました。

東日本大震災に伴う福島原発事故の際には、日本診療放射線技師会 8 次隊として被災地でのサーベイ活動に従事しました。現地へ出発する際には当時の川西市長から激励をいただき送り出されたことが思い出されます。平成 29 年 5 月に川西市から市立川西病院の移転建替え計画が示されて以降、私は病院代表として事務部門責任者の立場で計画に関わり、無事に令和 4 年 9 月に川西市立総合医療センターの開院を迎えることができました。技師時代に培った多職種との関係性、技師会役員時代に経験したマネジメント感覚が大いに役立ちました。このたびの受賞に係る主要経歴には「元市立川西病院主幹兼技師長」と明記され、とても光栄なことだと感じています。今後ともより一層精進してまいる所存でございます。

最後になりますが、学生時代に大変お世話になりました山田先生、西谷先生、学友会の諸先輩方に感謝を申し上げます。

以上

＊通巻 254 号　2025 年 1 月 10 日発行（2025－No.1）より